

前橋文学館特別企画展「サクタロウをアートする—解釈の快樂—」 及び「リーディングシアターVOL.6 イエスタディ」を開催します

■特別企画展「サクタロウをアートする—解釈の快樂—」

萩原朔太郎の詩は、これまで後世の文学だけでなく、アート作品にも影響を与えてきました。本展では、朔太郎の詩やその他の作品に影響を受けて作られた17人の作家の様々なアート作品を紹介します。

1 会期・会場

日時：7月28日（土）～10月14日（日）、午前9時～午後5時（水曜休館）

会場：前橋文学館・2階展示室など

2 観覧料

朔太郎展示室と併せて400円

3 関連イベント（定員は各100名）

(1) 「こんとらぶんくとコンサート」

日時：9月8日（土）午後4時～午後5時30分 会場：前橋文学館ロビー

出演者：世田谷ピンポンズ、Rinn、carry 音

(2) 講演「サクタロウ・利根川・イカホ」

日時：10月8日（月・祝）午後2時 会場：前橋文学館ホール

出演者：吉増剛造さん（詩人）

■リーディングシアター VOL.6「イエスタディ」

舞台は、戦争中の日本のある町にある写真館。今は東京に住む次郎と、姉の塩子が故郷であるその場所を訪れ、不思議な出会いを果たします。様々な文学作品の一節が引用され、反戦のメッセージが込められた脚本家・清水邦夫氏作の朗読劇を萩原朔美文学館館長演出により、前橋空襲の日にお届けします。

1 日時・会場・定員

8月5日（日）午後2時～午後3時30分 前橋文学館ホール・100人

2 観覧料

400円（観覧券をお求めください）

3 出演者

手島実優さん（地元出身女優）、萩原朔美館長など

4 その他

- ・申し込みは、7月21日（土）午前9時から前橋文学館へ電話で
- ・8月5日（日）午前11時～午後0時30分に、前橋文学館ホールで公開ゲネプロを行います。（関係者、報道機関は写真撮影できます）

担 当 前橋文学館
電 話 027-235-8011